



新緑が増し、田畑にはいよいよ作物が植え始められる5月。本校の畑でも、8組9組の生徒たちが、地域のボランティアである町田勉さんと金井喜兵さんに教わりながら、まずは畑の中にある石を取り除き、肥料をまきながら畑作りをし、その後、ジャガイモなどの作物の種を植えました。

畑作業後の「8・9組畑出発の会」では、ボランティアの方々より「育てながら学んで欲しい」というお言葉がありました。生徒たちが毎日の水やりと、作物の生長の観察や草取りなどの畑の管理などを通して、何に気付き、何を眼差し、考えるのかを私たち教職員がしっかりと捉え、生徒の学びを支えていきたいと思えます。

今号は、生徒の「学び」をテーマに、本校の取組の一部を紹介していきます。



ICTの利活用が進んでいます

ICTの利点を発揮するため、Chromebookの様々な活用方法が考え出され、実行されています。

例えば、本年度より始まった「一中タイム」。生徒たちは、自分自身と向き合い、今自分が何をしていくといいのか等を考えながら、朝の10分間、自分で見いだしたことに取り組んでいます。その中で、基礎的な内容の定着を図るための学習ソフト「eライブラリー」に取り組んだり、授業に向けて調べ学習をするために、必要な情報を検索していたりする姿を見かけました。

また、授業では、自分なりの考えを入力しながら、同時に友の考えを瞬時に確認し、自分の考えを広げたり深めたりしています。例えば、国語では、物語文の主人公の思いについて、自分なりの考えをクラウド上の表計算ソフトに入力していましたが、自分なりの考えの加除修正が容易にでき、「書くこと」への負担軽減へとつながっていました。また、友の考えを同時に見ることができるため、自分では気付かない新たな考えに出合っていました。自分の考えを基に、協働的な学びへのきっかけにもなっています。

なお、学校と家庭をオンラインでつなぎ、家庭からも授業に参加できるようにしてもいます。例えば、右の写真のように、欠席者にも板書の様子や教科担任が見えるようにPCを置いていました。(○のところ)

さらに、コロナ禍において、全校が集まることができないため、オンラインによる集会を行っています。「生徒会対面式・オリエンテーション」「部活動顧問紹介式」「部活動発足式」「生徒総会」など、年度当初の全校に関わる行事は、全てオンラインで行いました。オンライン上でどうすれば伝わるのかを考えながら、参集でなくても十分に伝えられる方法を考えている様子が見え、うかがえました。ICTの利活用は、生徒たちにとって個別最適な学びにもなることが期待できます。ICTの利点を生かした利活用の方法を、今後も模索していきます。



「地域に触れる」「地域に関わる」「地域に貢献する」総合的な学習の時間

本校の総合的な学習の時間の内容は、「3年間を見通した地域との発展的な関わり」としており、具体的には、

1 学年 「地域に触れる」

→様々な個性をもった人々との交流を通して、自分と他者との関係を見つめる。

2 学年 「地域に関わる」

→職場体験学習を通して、自分自身を生か活かすことを考え、まとめ発信する経験を積む。

3 学年 「地域に貢献する」

→修学旅行や進路学習などを通して、自分の考え方や地域への貢献について考える。

となっています。しかし、昨年度、本校職員が感じていたことは、「現状は行事への取組も多く、各学年の活動は単発的な傾向にあり、生徒にとって3年間の学びの軸が認識しづらいため、主体性や学びが深まらないのではないか」ということでした。そこで、今年度は、これらの反省点を踏まえ、「学習活動自体は基本的に方向性がまとまっているため、生徒の意識に3年間の関連性をもたせたい」と考え、『一中SDGsプロジェクト』という名称で、SDGsの観点で軸を確立していきたいと考えました。

地域を知り、地域と関わっていく中で、地域の一員として、地域はもちろん、社会全体や地球のために自分にできることを主体的に考え、行動に移す力を育てていくことを目指しています。

具体的には、

本校の各学年で行っている行事を、SDGsの観点から問題提起し学習につなげていく。

【1年次：「地域に触れる」】

様々な個性をもった人々との交流を通して、自分と他者との関係を見つめる。

学年行事：交流学習・バリアフリーについて→ SDGs No3 「すべての人に健康と福祉を」

【2年次：「地域に関わる」】

職場体験学習を通して、自分自身を生か活かすことを考え、まとめ発信する経験を積む。

学年行事：職業体験学習・職業体験講座→ SDGs No8 「働きがいも経済成長も」・
No9 「産業と技術革新の基盤をつくろう」

【3年次：「地域に貢献する」】

修学旅行や進路学習などを通して、自分の考え方や地域への貢献について考える。

学年行事：地域貢献活動 → SDGs No11 「住み続けられるまちづくりを」

【人権学習の観点で】

SDGs No5 「ジェンダー平等を実現しよう」・No10 「人や国の不平等をなくそう」・No16 「平和と公正をすべての人に」

【3年間のつながりのイメージ】

